

**JASDAQ**

令和元年7月26日

各 位

会 社 名 株式会社環境管理センター
代表者名 代表取締役社長 水落 憲吾
(JASDAQ・コード4657)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

令和元年6月期(平成30年7月1日～令和元年6月30日)の業績について、平成30年8月17日に公表した連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について**(1) 令和元年6月期 通期連結業績予想の修正(平成30年7月1日～令和元年6月30日)**

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	4,000	100	80	40	8円55銭
今回修正予想(B)	3,960	170	160	110	23円52銭
増減額(B-A)	△40	70	80	70	—
増減率(%)	△1.0	70.0	100.0	175.0	—

(2) 修正の理由

前回予想(平成30年8月17日公表)のとおり、成長エンジンとなる、国の政策に係るコンサルや開発に係るアセスメント等のコンサル、アスベスト、受託試験、環境対策工事等の業務を強化するとともに、土壌・地下水分析に特化した子会社「株式会社土壌環境リサーチャーズ」を設立し分析納期の短縮化、コスト低減により競争力を強化することにより、連結売上高40億円、経常利益80百万円を計画しました。

成長エンジンとなる各分野については順調に実績を積み重ねており、特に利益率の改善に寄与しております。株式会社土壌環境リサーチャーズも当初企図した短納期化、コスト低減を実現し、順調に稼働しております。

その結果、売上高は概ね計画どおり前回予想比40百万円減の3,960百万円を見込んでおります。営業利益は同70百万円増の170百万円、経常利益は同80百万円増の160百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は同70百万円増の110百万円を見込んでおります。

以 上

問合せ先 管理部長 浜島直人
電 話 042-673-0501(直通)

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後の多様な要因によって予想数値と異なる結果になる可能性があります。